

自転車指導啓発重点路線（甲斐警察署）

※令和5年4月からヘルメット着用が努力義務化！

県道 甲府南アルプス線（通称アルプス通り）



高校生や中学生など、多くの自転車通学者が通行する場所ですが、過去3年間で、自転車事故が **59件** も発生！！

開国橋

県道 韮崎南アルプス富士川線



高校生など、多くの自転車通学者が通行する場所で、**自転車事故が多く発生**しています。

舟山橋

★重点路線における自転車事故の特徴★

交差点での**出会い頭事故**（**交差点では確実な安全確認を！**）

★自転車を運転する人は次の点に気をつけましょう★

1 歩道は、歩行者優先！

自転車が通行できる歩道でも、車道寄りを**徐行**しなければなりません。また、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は**一時停止**しましょう。

2 並進の禁止！

自転車の並進は、他の交通の妨害となり、大変危険です。

3 自分の身を守るため夜間は**ライト**をつけよう！

ライトつきますか、反射器材は汚れていませんか？
自転車に乗る前に点検を行いましょう！

警察では、自転車運転者の信号無視等に対し、指導警告を行い、悪質・危険な交通違反に対しては検挙措置を講ずるなど、厳正に対処しています。

自転車指導啓発重点地区（甲斐警察署）



駅利用者等、交通量が多く、過去3年間では、
自転車事故が **100件** も発生！！

警察では、自転車運転者の信号無視等に対し、指導警告を行い、悪質・危険な交通違反に対しては検挙措置を講ずるなど、厳正に対処しています。

★自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

1 ながら運転は危険！

片手運転になったり、周りの危険を発見することができず、重大な交通事故につながる危険な行為ですので、絶対やめましょう。（傘を差しながら、スマホ、イヤホンを使用しながらの運転は違反です。）

2 信号をしっかりと確認！

信号を見落とすと重大な交通事故が発生する危険性が高いです。しっかりと確認しましょう。

3 「止まれ」では確実に一時停止を！

一時停止場所や見通しの悪い交差点は一時停止しましょう。